

## 和歌山病院での実習を終えて



水津 充理

今回、第三内科の実習の一環として、和歌山病院で2日間の実習をさせていただきました。普段、大学病院で実習を行っているのですが、とても新鮮な環境で勉強することができました。

今回の実習では、主に結核とレントゲンの読み方について教えていただきました。結核に関しては、基本的な知識を教えていただいただけでなく、実際にN95マスクをして病棟を見学することもできたので、とても勉強になりました。レントゲンの読み方に関しては、原理から丁寧に説明してくださったので、とてもわかりやすかったです。途中でわからないうところがあると、立ち止まって理解できるまで説明してくださったので、自分の頭でじっくり考えながら読み方を学ぶことができました。この実習以降、レントゲンに対する苦手意識が少し減ったように感じています。

通常の大学での実習では、病棟や検査の見学に行き、患者さんと接する機会が多いので、今回のようにしっかり座学をする時間を与えていただき、ありがとうございました。また院長先生のお話もとても興味深いものばかりで、楽しい時間を過ごさせていただきました。

2日間と短い間ではありましたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。